

近畿本部倫理シンポジウム 2026

創作事例から技術者倫理の実践を学ぶ

主催：公益社団法人日本技術士会近畿本部 倫理委員会

今回は、「技術者倫理の実践」に焦点を絞り、実体験等を参考にした創作事例を紹介・解説して頂き、技術者倫理について討議するシンポジウムを企画しました。多数のご参加をお願い申し上げます。

◇ 日 時：2026年1月31日（土）13:00～17:00 <技術士 CPD：3.75 時間>

◇ 開催方法：会場大阪科学技術センター8F 小ホール（定員 50 名 + オンライン配信 200 名）

住所：大阪市西区靱本町 1 丁目 8-4 Tel：06-6443-5324

※ 先着順のため、定員に達した際はご要望に沿えない場合がありますので、ご了承願います。

◇ 参加者：日本技術士会正会員・準会員及び近畿本部・兵庫県支部の協賛団体会員

◇ 参加費：会場及びオンライン参加者：【2,000 円（資料冊子代を含む）】

（※参加者に資料として冊子「創作事例から学ぶ技術者倫理の実学」を事前送付）

交流会費（5,000 円）

※会場参加の方は参加費及び交流会費の事前振込みをお願いします（口座番号は google フォームにてご確認ください）

◇ 講演プログラムおよび概要（講演 50～60 分）

司会・進行：倫理委員会委員

13:00～13:05 開会挨拶

（近畿本部 本部長） 田岡 直規

13:05～14:05 【講演 1】「科学技術の不確実性と意思決定」

田岡 直規 技術士（機械，総合技術監理部門）

（概要）科学技術の不確実性の下、意思決定した事例を取り上げ、技術者倫理の実践について考察する。

14:05～14:55 【講演 2】「研究開発の最前線と技術者倫理の実践」

細谷 陽三 技術士（金属部門）

（概要）研究開発でのデータ改ざん等の事例を取り上げ、企業不祥事や研究不正の根本原因を考察する。

（休憩 15 分）

15:10～16:05 【講演 3】「企業におけるデータの改ざんとその後の展開」

松永 健一 技術士（機械，電気電子，原子力・放射線，総合技術監理部門）

（概要）使用済燃料輸送容器の検査データ改ざんと次のトラブルで活かされた教訓と成果を考察する。

16:10～16:55 総合討議、まとめ：

講師 3 名

16:55～17:00 閉会挨拶（近畿本部倫理委員会委員長） 田島 収

17:10～19:10 交流会 7 階レストラン・・・奮ってご参加ください。

近畿本部倫理シンポジウム 2026 への参加申込

（1）下記の申し込み URL にアクセスし、必要事項（①氏名、ふりがな、②技術部門、③会員・準会員、④E-mail アドレス、⑤電話番号、⑥冊子送付先住所、⑦交流会参加）を入力して、送信（お申し込み）ください。

（オンライン会議（Teams）の URL は、1 月 29 日（木）に連絡いたします）。

日本技術士会正会員・準会員の方はこちらから：「[技術士 CPD 行事申込一覧（新システム）](#)」

交流会申込（日本技術士会正会員・準会員の方）：<https://forms.gle/cAm92GHD5WfmrNck7>

協賛団体で非会員の方はこちらから：<https://forms.gle/Szc3qR7YEHS4nrSU7>

申し込み（講演，交流会）及び参加費の事前振込みの締切りは、2026 年 1 月 23 日（金）といたします。

なお、不明点などありましたら、倫理委員会の田島までご連絡ください。

（メールアドレス：tajima67732@jewel.ocn.ne.jp）。

（2）資料冊子「創作事例から学ぶ技術者倫理の実学」の送付方法

①会場参加者：会場でお渡しします。②オンライン参加者：事前に冊子送付先住所へ郵送します。